

第154回 日商簿記検定試験 3級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第1問 仕訳問題

1. 買掛金の決済として手形を振り出しているため、「支払手形（負債）」で処理する。

(借) 買掛金	270,000	(貸) 支払手形	270,000
---------	---------	----------	---------

2. 商品の販売代金として商品券を受け取っているため、「受取商品券（資産）」で処理し、消費税については「仮受消費税（負債）」で処理する。

(借) 現金	7,600	(貸) 売上	16,000
(〃) 受取商品券	10,000	(〃) 仮受消費税	1,600

3. チャージ時に「仮払金（資産）」で処理していたものを利用した場合には、適切な勘定科目である「旅費交通費（費用）」および「消耗品費（費用）」に振り替える。

- (1) チャージ時

(借) 仮払金	×××	(貸) 現金預金	×××
---------	-----	----------	-----

- (2) 利用時（解答）

(借) 旅費交通費	2,600	(貸) 仮払金	3,300
(〃) 消耗品費	700		

4. 固定資産の売却に関する問題である。固定資産の売却は、帳簿価額（取得原価－減価償却累計額）と売却金額との差額を固定資産売却損益として処理する。

(借) 備品減価償却累計額	561,000	(貸) 備品	660,000
(〃) 現金	3,000		
(〃) 固定資産売却損	96,000		

※ 帳簿価額：¥660,000(取得原価)－¥561,000(減価償却累計額)＝¥99,000

※ 固定資産売却損：¥99,000－¥3,000(売却金額)＝¥96,000

5. 預金の利息は「受取利息（収益）」で処理する。

(借) 普通預金	300	(貸) 受取利息	300
----------	-----	----------	-----

第2問 補助簿から仕訳

各日付の仕訳は次のとおりである。

5日	(借) 仕 入 203,000	(貸) 買 掛 金 200,000
		買掛金元帳より
		(〃) 現 金 3,000
		現金出納帳より

14日	(借) 現 金 400,000	(貸) 売 上 400,000
	現金出納帳より	売上帳より

25日	(借) 買 掛 金 52,000	(貸) 仕 入 50,000
	買掛金元帳より	
		(〃) 現 金 2,000
		現金出納帳より

※ 返品運賃は仕入先負担であるため、将来支払う掛代金から差し引く。そのため、買掛金の減少額が¥52,000となり、返品される商品代金が¥50,000 (¥52,000 - ¥2,000) と計算される。

28日	(借) 現 金 1,000	(貸) 現 金 過 不 足 1,000
-----	---------------	---------------------

※ 帳簿残高 (現金出納帳より) : ¥277,000 (5日の残高) + ¥400,000
 - ¥350,000 - ¥2,000 = ¥325,000
 現金過不足 : ¥326,000 (実際有高) - ¥325,000 = ¥1,000

第3問 残高試算表の作成

X7年1月31日の残高試算表に[X7年2月中の取引]を加減算することにより、X7年2月28日の残高試算表を作成する。以下、[X7年2月中の取引]を仕訳で示す。

1日	(借) 仕 入 520,000	(貸) 買 掛 金 500,000
		(〃) 現 金 20,000
2日	(借) 売 掛 金 800,000	(貸) 売 上 800,000
4日	(借) 当座預金近畿銀行 500,000	(貸) 売 掛 金 500,000
5日	(借) 買 掛 金 130,000	(貸) 当座預金近畿銀行 130,000
8日	(借) 売 掛 金 390,000	(貸) 売 上 390,000
9日	(借) 仕 入 450,000	(貸) 買 掛 金 450,000
10日	(借) 所 得 税 預 り 金 7,000	(貸) 当座預金近畿銀行 7,000
11日	(借) 当座預金関東銀行 200,000	(貸) 電 子 記 録 債 権 200,000
12日	(借) 電 子 記 録 債 務 120,000	(貸) 当座預金関東銀行 120,000
17日	(借) 電 子 記 録 債 権 900,000	(貸) 売 掛 金 900,000
18日	(借) 貸 倒 損 失 10,000	(貸) 電 子 記 録 債 権 10,000
19日	(借) 買 掛 金 700,000	(貸) 電 子 記 録 債 務 700,000
22日	(借) 当座預金近畿銀行 75,000	(貸) 受 取 手 形 75,000
23日	(借) 当座預金近畿銀行 50,000	(貸) 当座預金関東銀行 50,000
24日	(借) 支 払 手 形 170,000	(貸) 当座預金近畿銀行 170,000

25日	(借) 給 料	140,000	(貸) 所得 税 預 り 金	6,000
			(〃) 当座預金関東銀行	134,000
28日	(借) 水 道 光 熱 費	12,000	(貸) 当座預金関東銀行	21,000
	(〃) 通 信 費	9,000		

第4問 空欄補充

1. 前期以前に貸倒処理した売掛金を回収した場合には、**償却債権取立益**勘定で処理する。
2. 繰越利益剰余金を財源とする配当については、**利益準備金**を積み立てる。
3. 主要簿は仕訳帳と**総勘定元帳**のことである。
4. すでに取得済みの有形固定資産の修理、改良のために支出した金額のうち、その有形固定資産の使用可能期間を延長または価値を増加させる支出を**資本的支出**といい、有形固定資産勘定で処理する。また、これら以外の支出は収益的支出といい、修繕費勘定で処理される。
5. 当期中の収益合計から費用合計を差し引いて利益または損失を計算する方法を**損益法**という。
6. 仕訳から勘定口座に記入する手続きを**転記**という。

第5問 財務諸表の作成

決算整理仕訳は以下のとおりである。

1. 売掛金の回収

(借) 仮 受 金	69,400	(貸) 売 掛 金	70,000
(〃) 支 払 手 数 料	600		

- ◆ 売掛金： $\text{¥}770,000$ (決算整理前残高試算表試算表売掛金) $- \text{¥}70,000 = \text{¥}700,000$
- ◆ 支払手数料： $\text{¥}60,000$ (決算整理前残高試算表支払手数料) $+ \text{¥}600 = \text{¥}60,600$

2. 貸倒引当金の設定

(借) 貸 倒 引 当 金 繰 入	4,000	(貸) 貸 倒 引 当 金	4,000
-------------------	-------	---------------	-------

- ※ $\text{¥}700,000$ (修正後売掛金) $\times 1\% - \text{¥}3,000$ (決算整理前残高試算表貸倒引当金) $= \text{¥}4,000$
- ◆ 貸倒引当金： $\text{¥}3,000$ (決算整理前残高試算表貸倒引当金) $+ \text{¥}4,000 = \text{¥}7,000$

3. 売上原価の算定

売上原価の算定は、解答の便宜上「売上原価」勘定で計算する。

(借) 売 上 原 価	440,000	(貸) 繰 越 商 品	440,000
(借) 売 上 原 価	6,500,000	(貸) 仕 入	6,500,000
(借) 繰 越 商 品	400,000	(貸) 売 上 原 価	400,000

- ◆ 売上原価： $\text{¥}440,000$ (決算整理前残高試算表繰越商品) $+ \text{¥}6,500,000$ (決算整理前残高試算表仕入) $- \text{¥}400,000$ (期末商品棚卸高) $= \text{¥}6,540,000$

4. 減価償却

(借) 減 価 償 却 費	200,000	(貸) 建物減価償却累計額	100,000
		(〃) 備品減価償却累計額	100,000

※ 建物減価償却累計額： $\yen 2,200,000$ (決算整理前残高試算表建物) $\div 22$ 年 = $\yen 100,000$

※ 備品減価償却累計額：{ $\yen 600,000$ (決算整理前残高試算表備品)
 $- \yen 200,000$ (耐用年数到来分) } $\div 4$ 年 = $\yen 100,000$

◆ 建物減価償却累計額： $\yen 200,000$ (決算整理前残高試算表建物減価償却累計額)
 $+ \yen 100,000 = \yen 300,000$

◆ 備品減価償却累計額： $\yen 299,999$ (決算整理前残高試算表備品減価償却累計額)
 $+ \yen 100,000 = \yen 399,999$

5. 消費税の整理

(借) 仮 受 消 費 税	1,001,000	(貸) 仮 払 消 費 税	650,000
		(〃) 未 払 消 費 税	351,000

※ 未払消費税：1,001,000 (決算整理前残高試算表仮受消費税)

$- \yen 650,000$ (決算整理前残高試算表仮払消費税) = $\yen 351,000$

6. 社会保険料

会社負担分の社会保険料は、「法定福利費 (費用)」で処理する。

(借) 法 定 福 利 費	10,000	(貸) 未 払 費 用	10,000
---------------	--------	-------------	--------

◆ 法定福利費： $\yen 200,000$ (決算整理前残高試算表法定福利費) $+ \yen 10,000 = \yen 210,000$

7. 利息の前払い計上

(借) 前 払 費 用	40,000	(貸) 支 払 利 息	40,000
-------------	--------	-------------	--------

※ $\yen 1,500,000$ (決算整理前残高試算表借入金) $\times 4\% \times 8$ か月 (4月~11月) $/ 12$ か月 = $\yen 40,000$

◆ 支払利息： $\yen 100,000$ (決算整理前残高試算表支払利息) $- \yen 40,000 = \yen 60,000$

8. 法人税等の計上

(借) 法 人 税 等	200,000	(貸) 未 払 法 人 税 等	200,000
-------------	---------	-----------------	---------